



Elastic Stackでマイクロサービス 運用を楽にするには？

2019/04/17

Community Engineer @Elastic
Jun Ohtani @johtani



about

- Me, Jun Ohtani / Community Engineer
 - lucene-gosenコミッター
 - データ分析基盤構築入門 共著
 - <http://blog.johtani.info>



- Elastic, founded in 2012
 - Products: Elasticsearch, Logstash, Kibana, Beats
Elastic APM,
Elastic Cloud, Swiftype
 - Professional services: Support & development subscriptions
Trainings, Consulting, SaaS





Kibana、ログだけじゃないし
監視系の話もできないとなあ

O'REILLY
オライリー・ジャパン

入門 監視

モダンなモニタリングのための
デザインパターン



Mike Julian 著
松浦 健人 訳



これだ！

(インスパイアされてみました)

アジェンダ

- マイクロサービスとは？
- Elastic Stackとは？
- 様々な観点からのアプリケーションの監視
- さらに色々試してみるには？

マイクロサービスとは

マイクロサービス (Wikipedia)

マイクロサービス

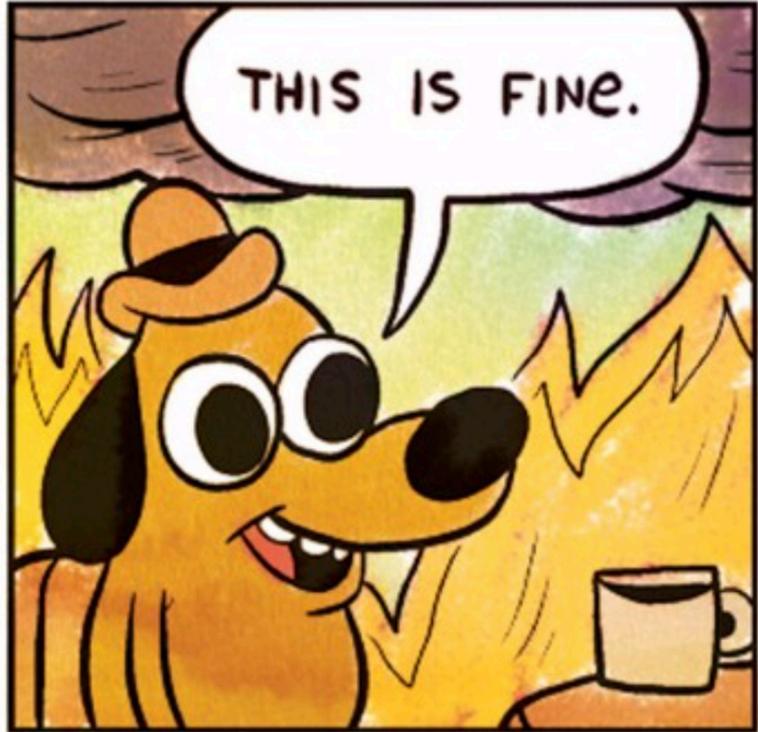
出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

マイクロサービス（英語：microservices）とは、ソフトウェア開発の技法の1つであり、1つのアプリケーションを、ビジネス機能に沿った複数の小さいサービスの疎に結合された集合体として構成するサービス指向アーキテクチャ（service-oriented architecture; SOA）の1種である。マイクロサービスアーキテクチャでは、各サービスはきめ細かい粒度を持ち、軽量なプロトコルを用いて通信を行う。アプリケーションを異なる小さなサービスに分割することの利点は、モジュラリティが高くなることである。これによって、アプリケーションの理解、開発、テストがより簡単に行えるようになり、アーキテクチャの腐敗に対する弾力性が向上する^[1]。マイクロサービスによる開発を行うことで、開発が並列化され、少人数の自律的なチームにより、各チームが所有するサービスを独立に、開発、デプロイ、スケールさせることが可能になる^[2]。また、継続的リファクタリングを通して、個々のサービスのアーキテクチャ全体を置き換えることも可能になる^[3]。マイクロサービスベースのアーキテクチャでは、継続的デリバリーと継続的デプロイが可能になる^[4]。

<https://ja.wikipedia.org/wiki/マイクロサービス>

モノリシック v.s. マイクロサービス







マイクロサービス???

 **Honest Status Page**
@honest_update

フォローする

We replaced our monolith with micro services so that every outage could be more like a murder mystery.

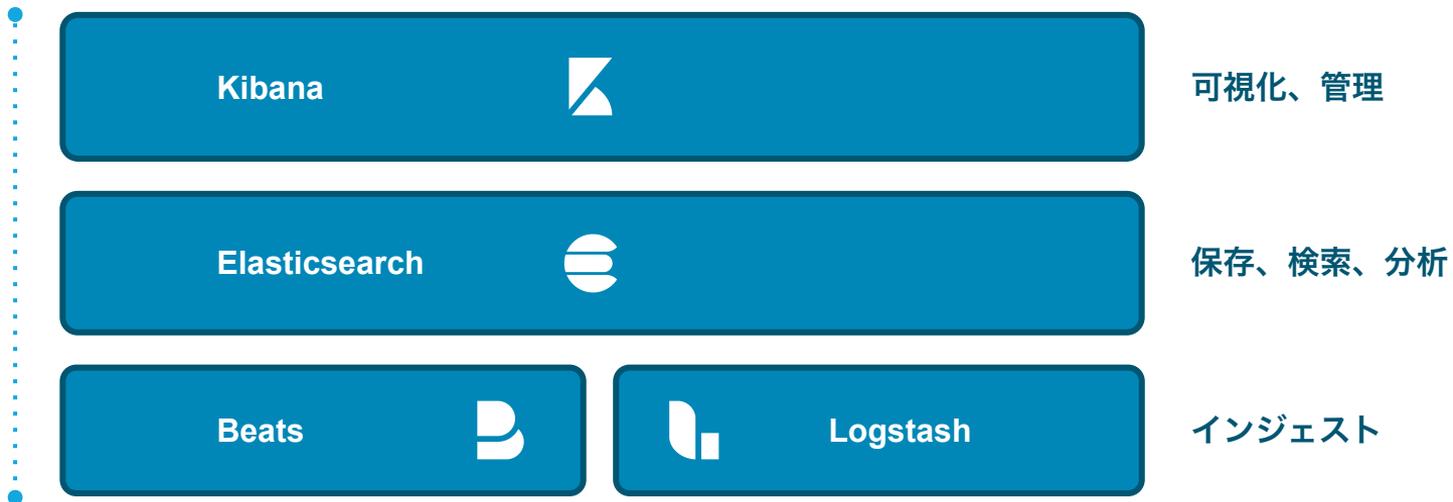
🌐 ツイートを翻訳

8:10 - 2015年10月8日

3,013件のリツイート 2,612件のいいね

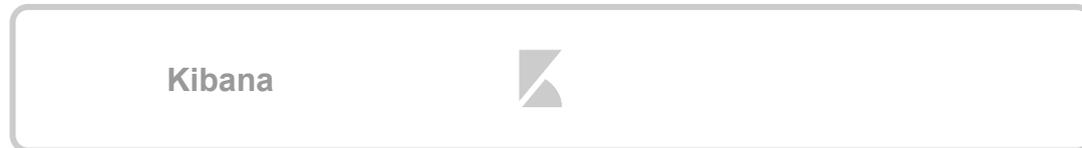
21 3,013 2,612

Elastic Stackとは？

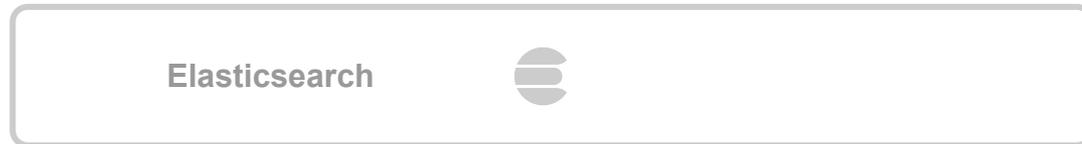




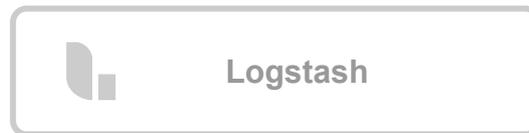
ソリューション



可視化、管理



保存、検索、分析



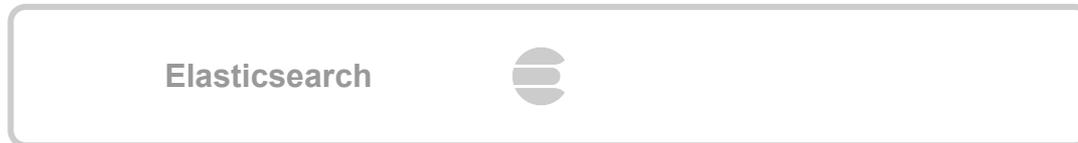
インジェスト



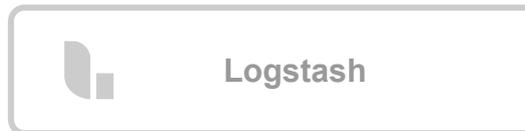
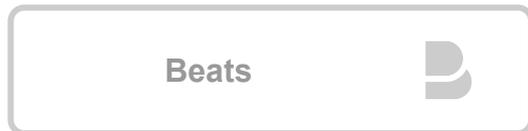
ソリューション



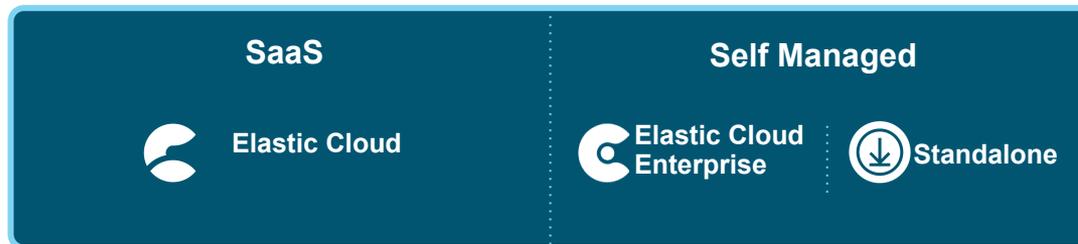
可視化、管理



保存、検索、分析



インジェスト



デプロイ



ソリューション



可視化、管理



保存、検索、分析



インジェスト



デプロイ

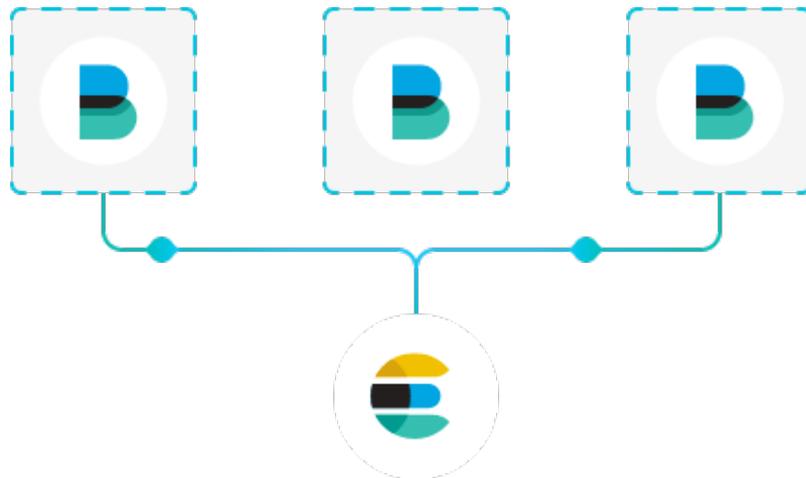


beats



Beats

軽量データシッパー



ソースからデータを転送

転送しElasticsearchに集約

変換とパースのため
Logstashに転送

Elastic Cloudに転送

Libbeat: カスタムbeatsのた
めのAPIフレームワーク

30以上のコミュニティbeats

The Beats family



Packetbeat

Network data



Metricbeat

Metrics



Winlogbeat

Windows Event Logs



Auditbeat

Audit data



Filebeat

Log files



Heartbeat

Uptime monitoring

+40
community
Beats

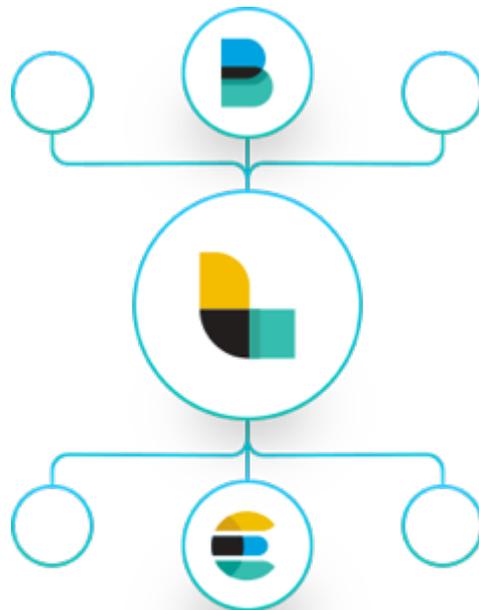


logstash



Logstash

データ加工パイプライン



全ての形式、サイズとデータ
ソースの投入

安全で暗号化された
データ入力

パースと動的な
データ変換

独自のパイプライン処理
の作成

あらゆる出力に
データ転送

200以上のプラグイン

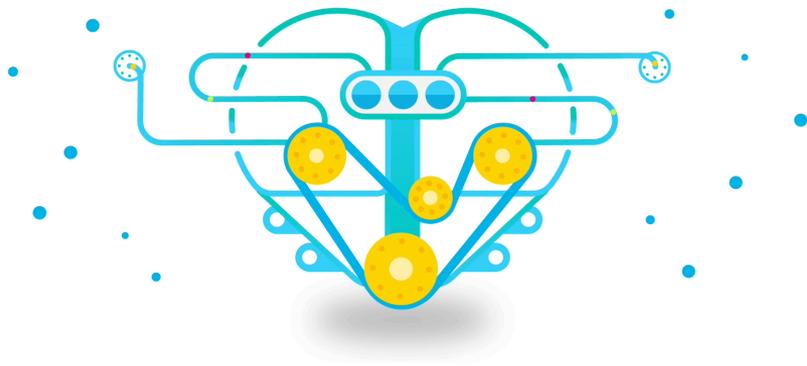


elasticsearch



Elasticsearch

Heart of the Elastic Stack



分散型、スケーラブル

高可用性

マルチテナント

開発者フレンドリー

リアルタイム、全文検索

アグリゲーション



kibana



Kibana

Window into the Elastic Stack



可視化と分析

グラフ探索

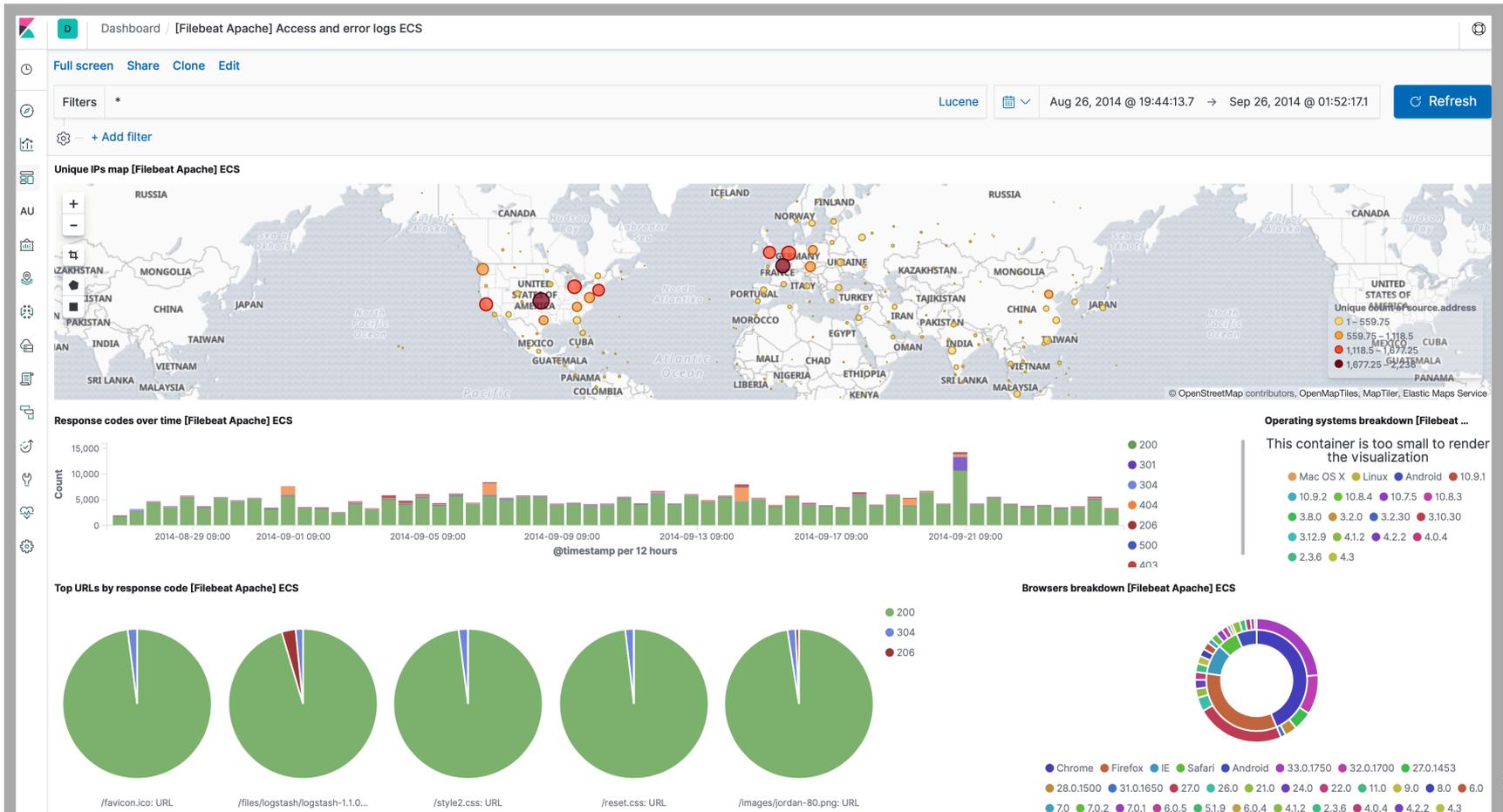
地理空間

Elastic Stackへの
セキュアなアクセスと管理

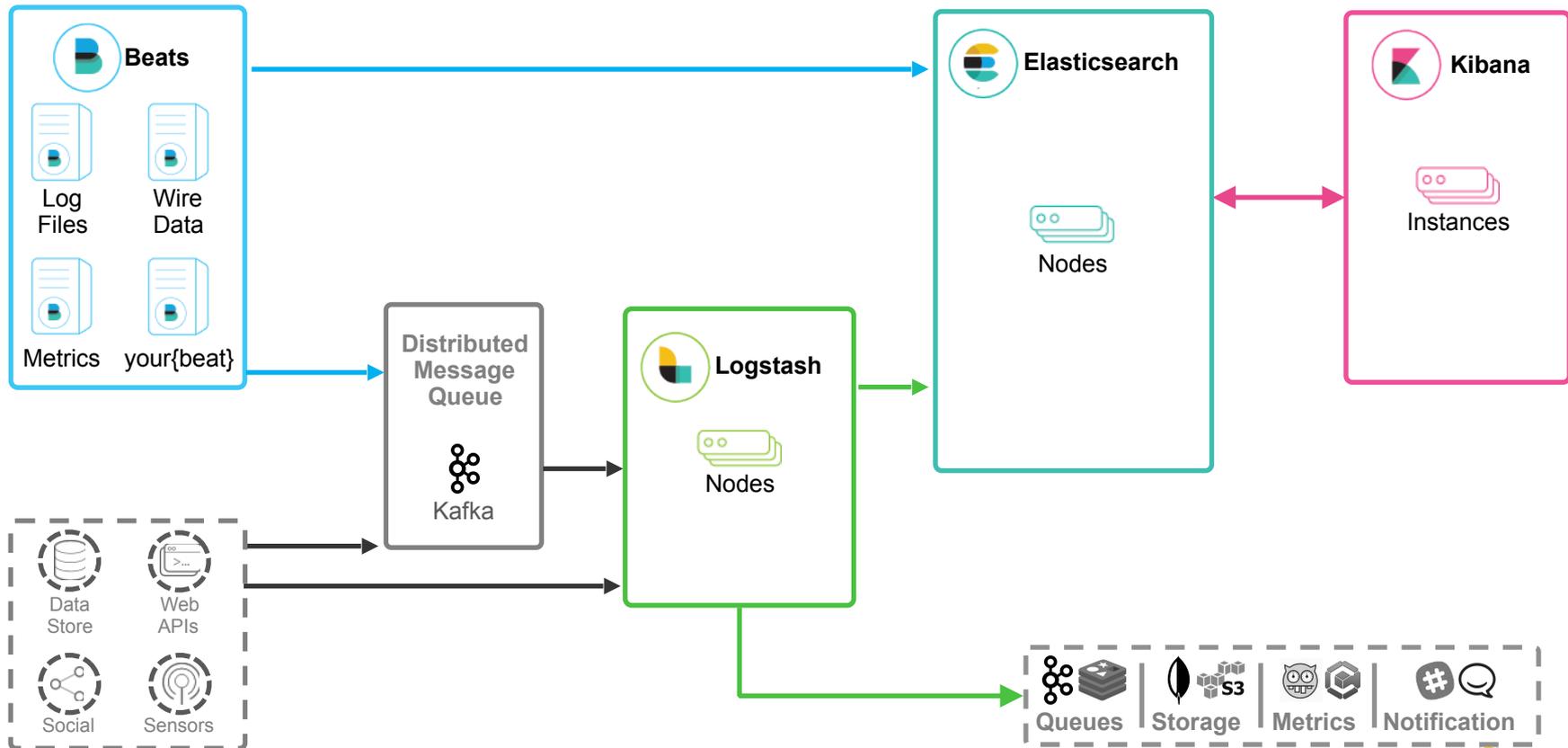
カスタマイズと
レポートの共有

カスタムAppsの作成

Kibana 7



Elastic Stackの構成



アプリケーションの 監視ポイント

監視ポイント

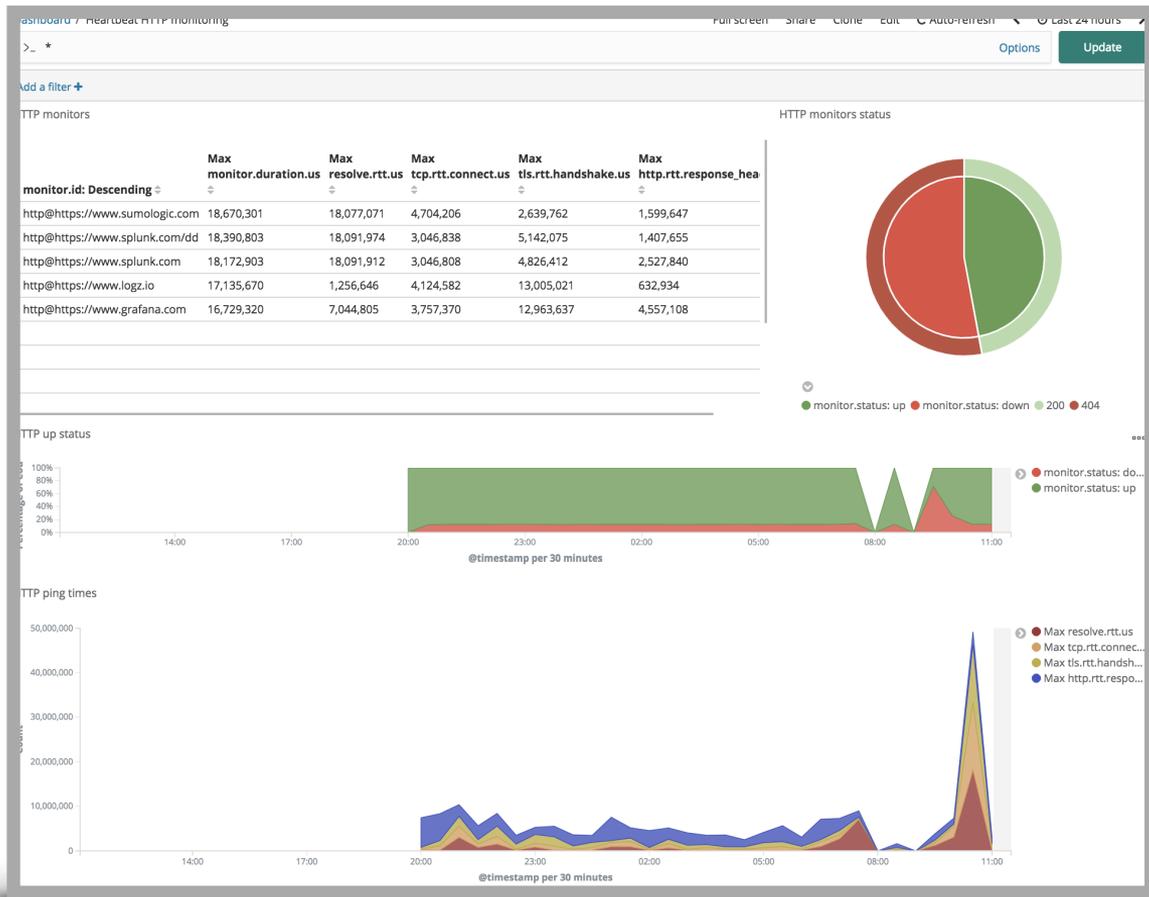
- 外形監視
- メトリック (メトリクス)
 - サーバー、アプリケーション
- ログ
- アプリケーションのリリースタイミング
- 分散トレーシング

外形監視

- 死活監視
 - プロセス
 - HTTPサーバー
 - TCP
 - ICMP

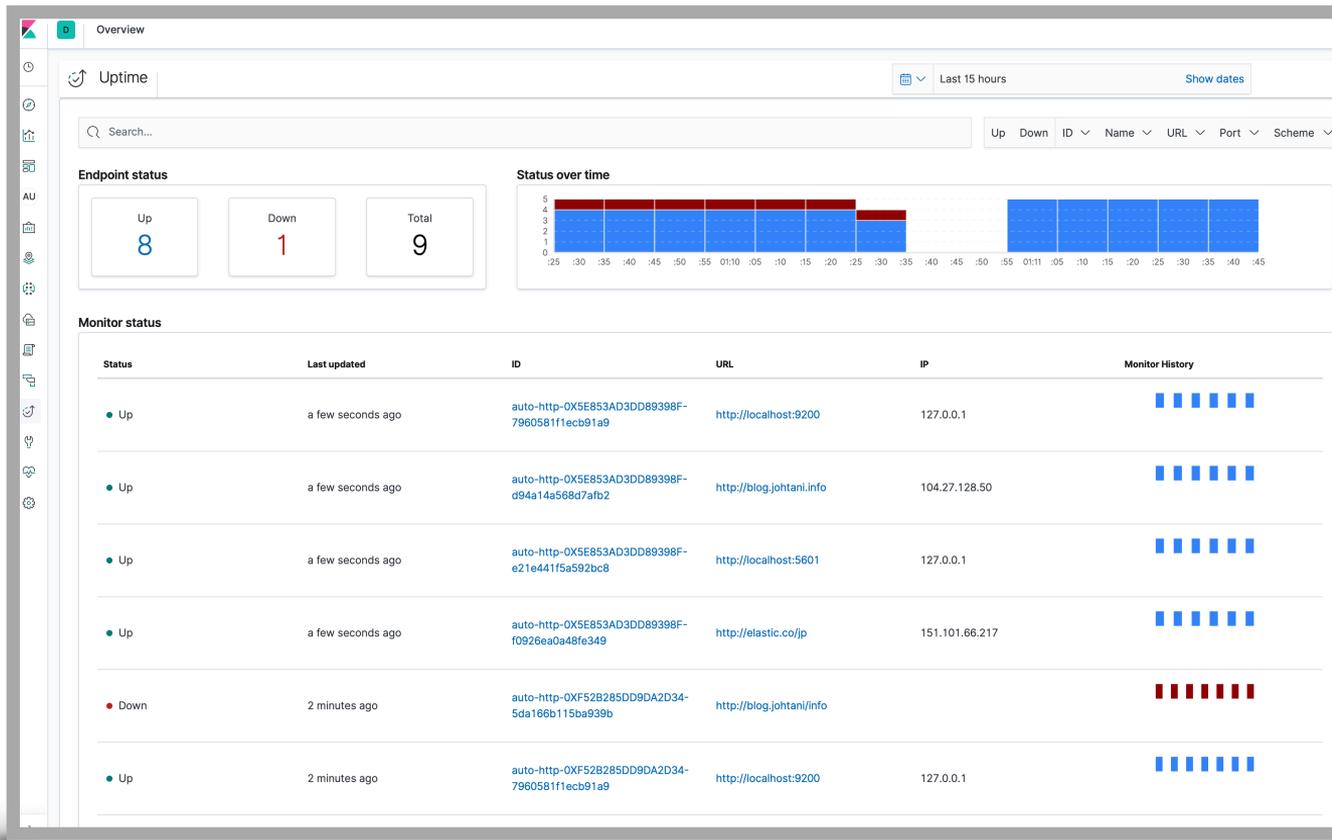
Heartbeat

Lightweight Shipper for Uptime Monitoring



Uptime UI

Dedicated
Uptime
Monitoring UI
for Kibana

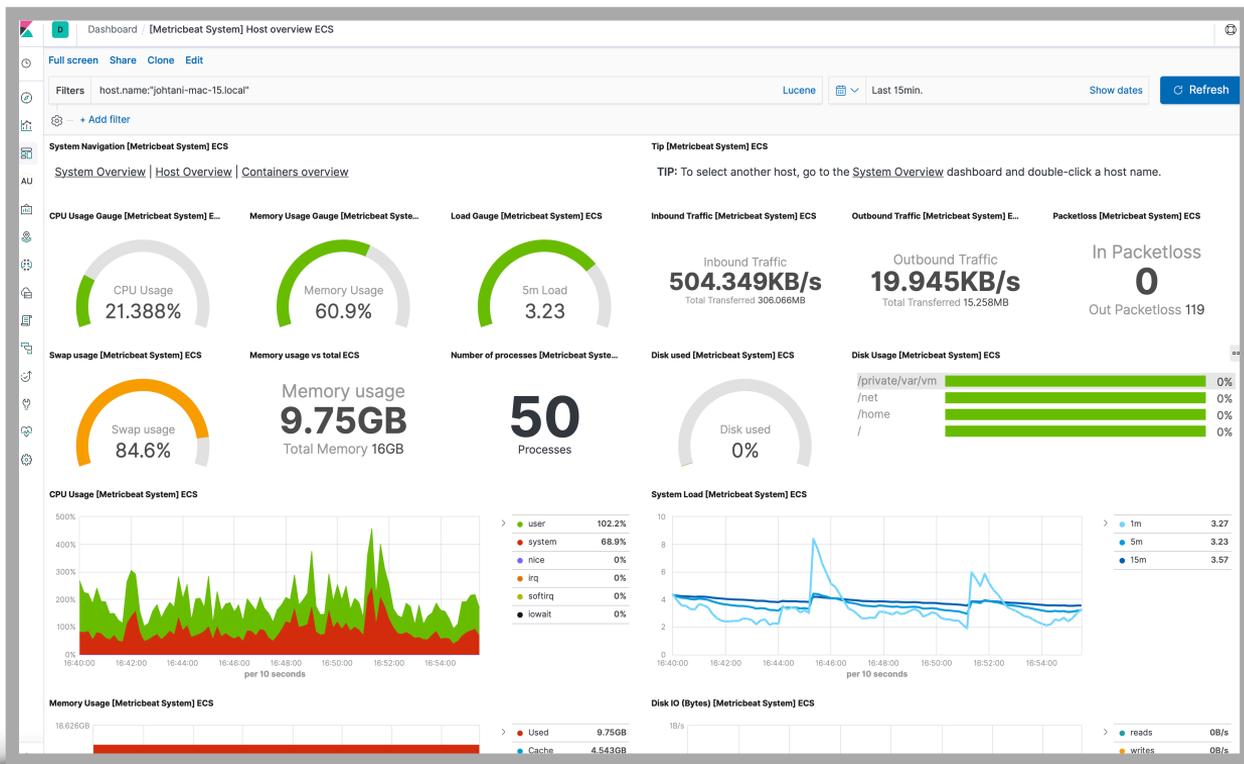


メトリック

- サーバー
 - CPU、メモリ、ディスク、ネットワークI/O、プロセス数
- アプリケーション
 - リクエスト数、コネクション数、処理時間
- コンテナ
 - コンテナ数

Metricbeat

Collect system
and application
metrics



Metricbeat

lots of **modules**



System



Apache



Docker



NGINX



HAProxy



Kafka



MongoDB



MySQL



PostgreSQL



Prometheus



Jolokia



Add your own

Metricbeat モジュール

[Aerospike module](#)

[Apache module](#)

[aws module](#)

[Ceph module](#)

[Couchbase module](#)

[couchdb module](#)

[Docker module](#)

[Dropwizard module](#)

[Elasticsearch module](#)

[envoyproxy module](#)

[Etcd module](#)

[Golang module](#)

[Graphite module](#)

[HAProxy module](#)

[HTTP module](#)

[Jolokia module](#)

[Kafka module](#)

[Kibana module](#)

[Kubernetes module](#)

[kvm module](#)

[Logstash module](#)

[Memcached module](#)

[MongoDB module](#)

[mssql module](#)

[Munin module](#)

[MySQL module](#)

[Nats module](#)

[Nginx module](#)

[PHP_FPM module](#)

[PostgreSQL module](#)

[Prometheus module](#)

[RabbitMQ module](#)

[Redis module](#)

[System module](#)

[traefik module](#)

[uwsgi module](#)

[vSphere module](#)

[Windows module](#)

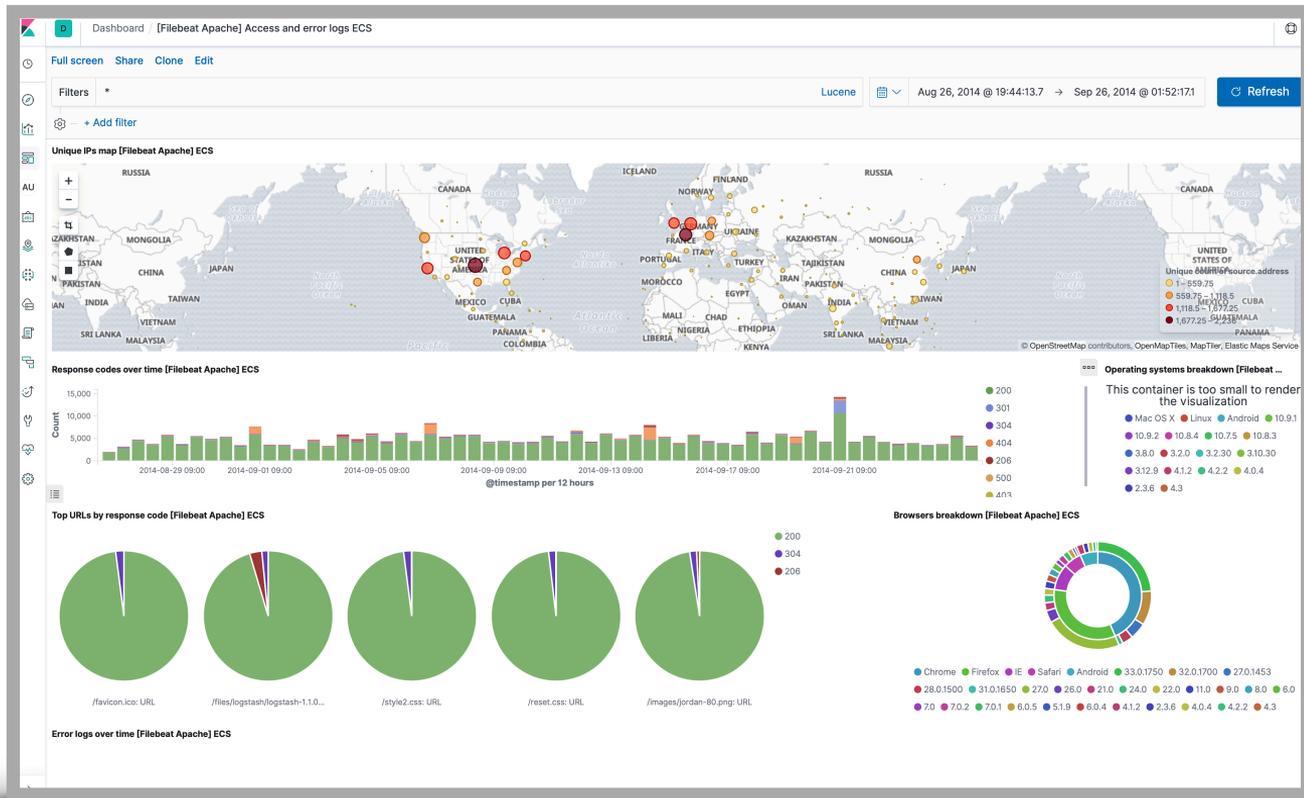
[ZooKeeper module](#)

ログ

- アクセスログ
- システムログ
- 認証ログ
- スローログ
- アプリケーションログ

Filebeat

tail log from
file



many **modules**



Apache



Nginx



Auditd



MySQL

Filebeat modules - v7.0.0

[Apache module](#)

[Auditd module](#)

[Elasticsearch module](#)

[haproxy module](#)

[Icinga module](#)

[IIS module](#)

[Iptables module](#)

[Kafka module](#)

[Kibana module](#)

[Logstash module](#)

[MongoDB module](#)

[MySQL module](#)

[Nginx module](#)

[Osquery module](#)

[PostgreSQL module](#)

[Redis module](#)

[Santa module](#)

[Suricata module](#)

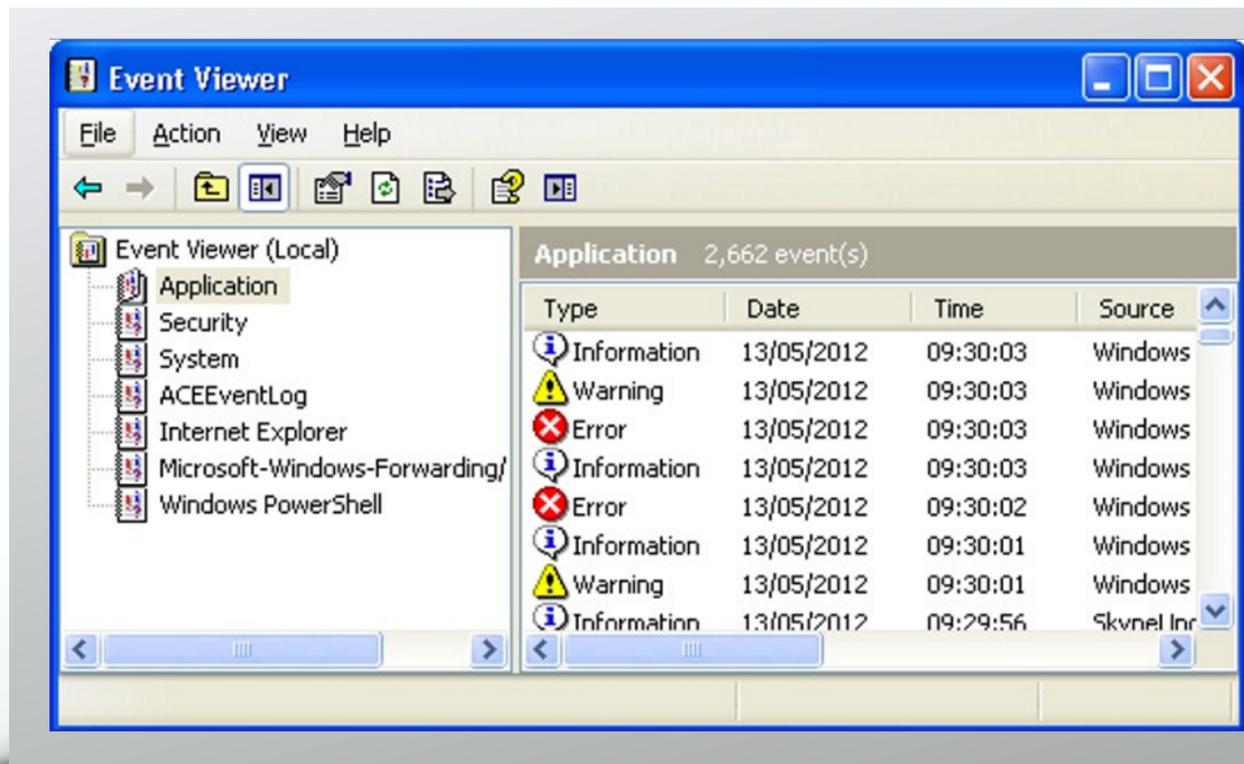
[System module](#)

[Traefik module](#)

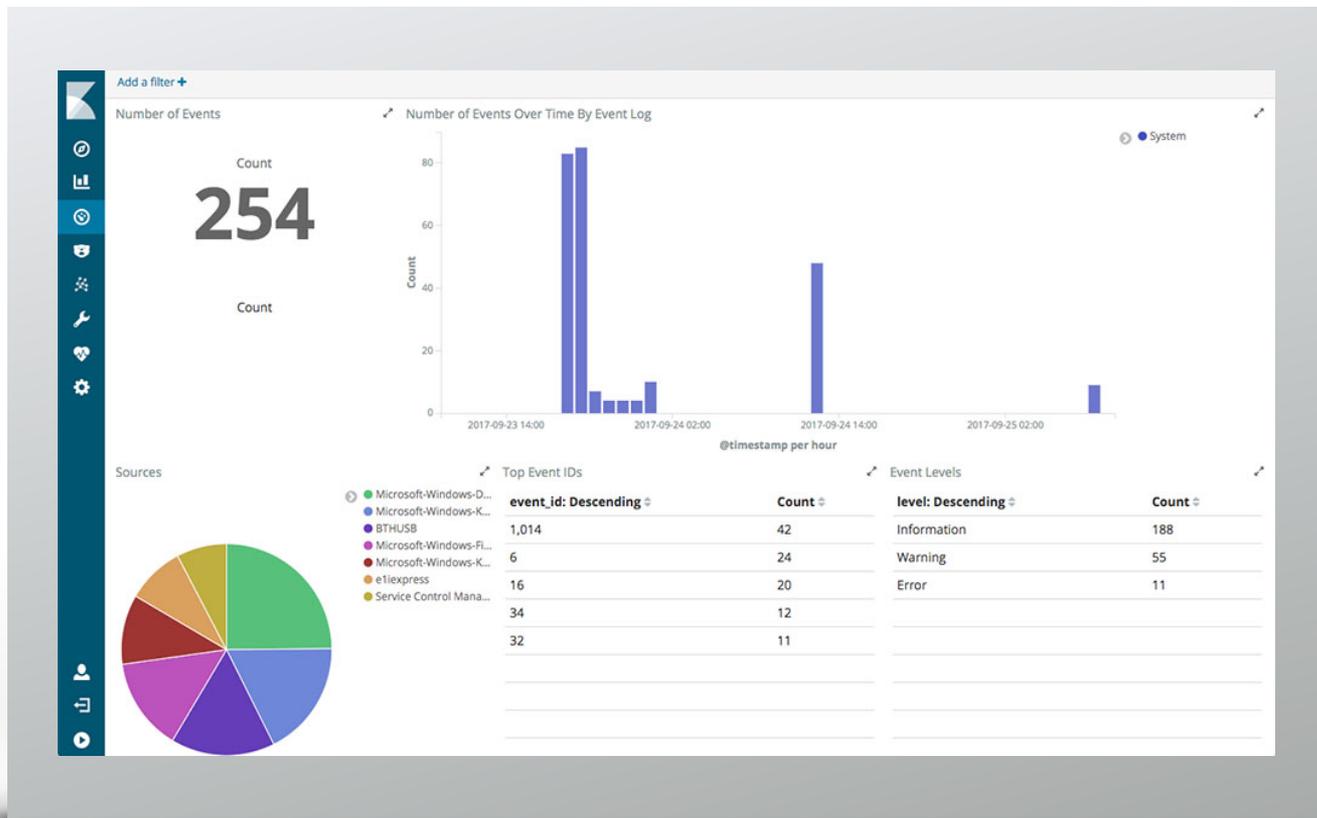
[Zeek \(Bro\) Module](#)

winlogbeat

Welcome
to **1998**



Now



Packetbeat

Capture the
Packet



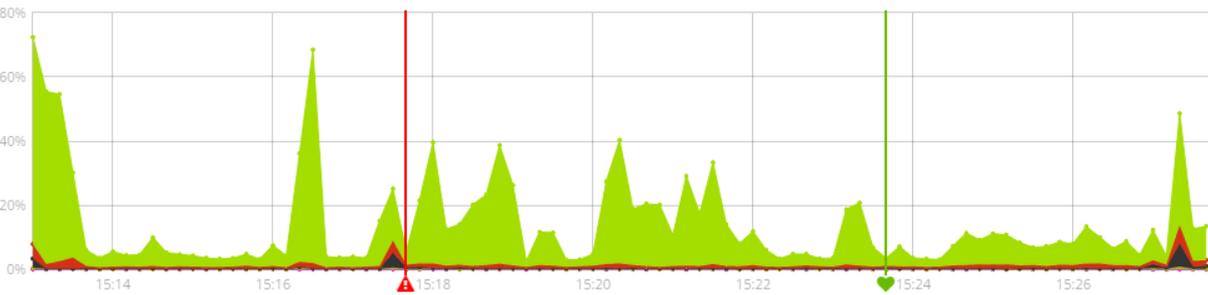
アプリケーションのリリースタイミング

- バグフィックスリリース
- 新機能リリース
- 新サービス開始
- サーバー増強

Time Series Visual Builder

Annotations on Visualization

Time Series Metric Top N Gauge Markdown



Data Panel Options Annotations

Data Sources

Red Annotation

Index Pattern (required): events

Time Field (required): @timestamp

Query String: tags:error

Ignore Global Filters: Yes No

Icon (required): Exclamation Triangle

Fields (required - comma separated paths): message,host

Row Template (required - eg. {{field}}): {{message}} ({{host}})

Green Annotation

Index Pattern (required): events

Time Field (required): @timestamp

Query String:

Ignore Global Filters: Yes No

分散トレーシング

- マイクロサービス
- 1つのリクエストに対して複数のプロセスが関係
- アプリケーションパフォーマンスモニタリングの1つ

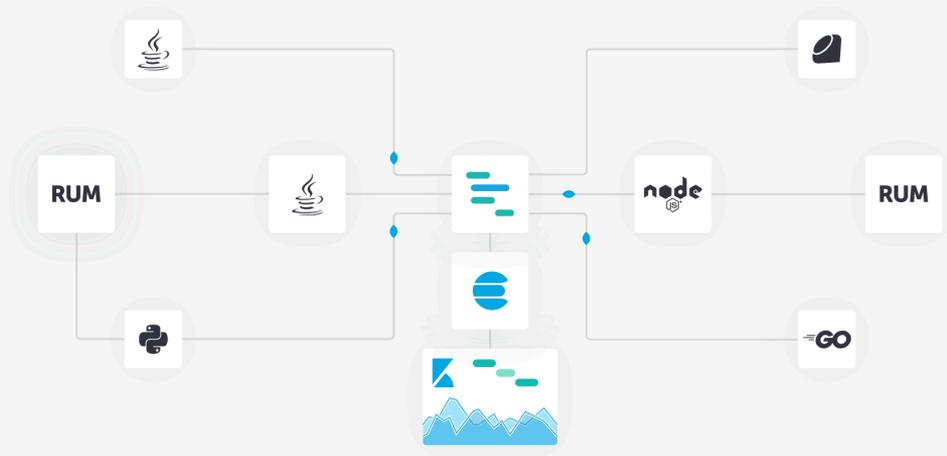


オープンソースのアプリケーション パフォーマンス監視 (APM)

ログやシステムのメトリックをElasticsearchに取り込みましたか？
ElasticのAPMで、アプリケーションのメトリックも取り込むことができます。

初期設定に、4行コードを加えるだけ。

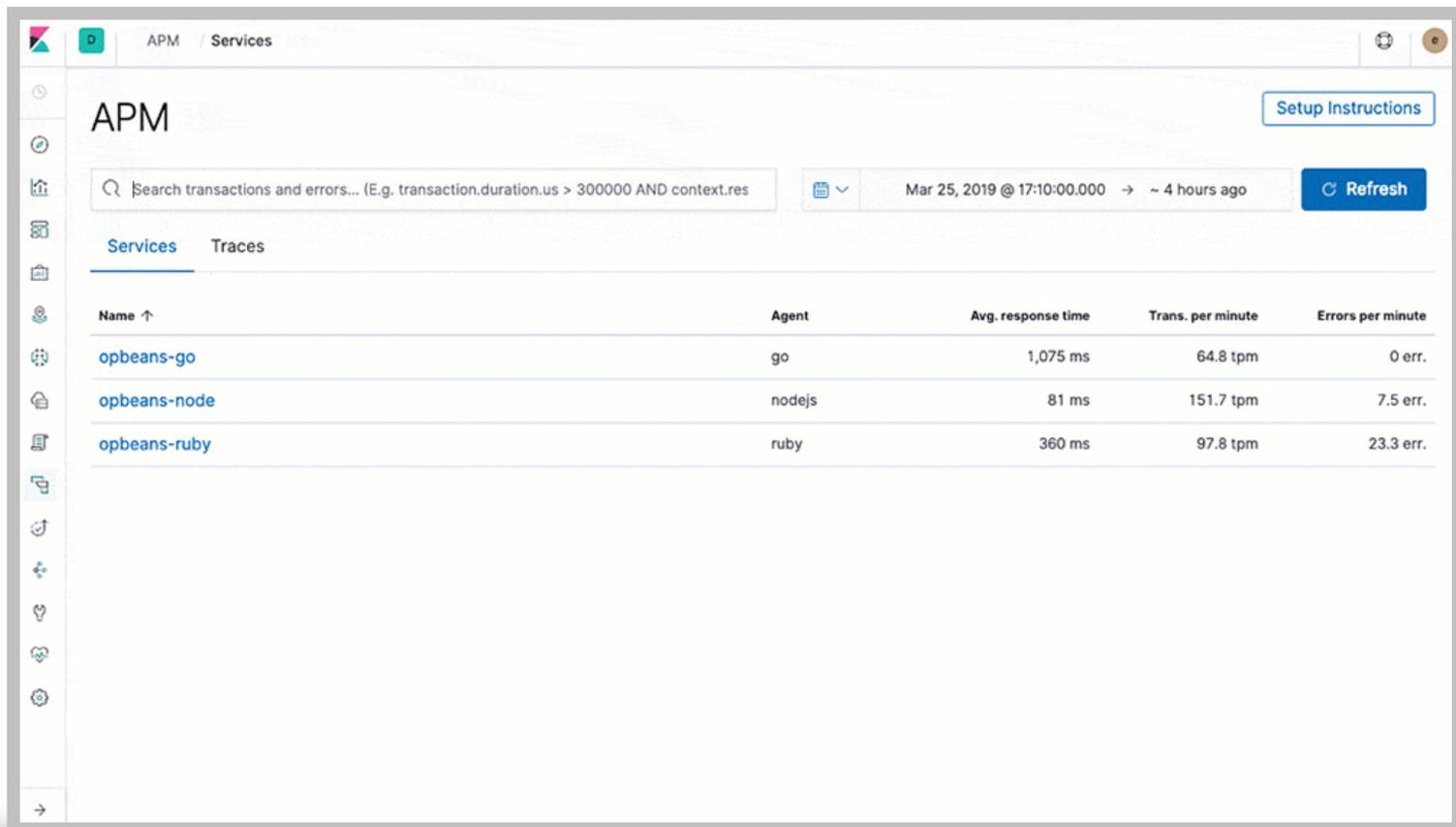
問題箇所をすばやく確認し、自信をもってコードをプッシュできます。



ElasticのAPMで、パフォーマンスメトリックの可視化が簡単に。 | [今すぐトライ](#)

NEW Elastic APM UIに新メニューが登場。検索バー、機械学習統合、RubyとJavaScriptのRUM向けエージェント、JavaとGoのベータ版が加わりました。 [さらに詳しく](#)

Elastic APM



The screenshot displays the Elastic APM interface for the 'Services' section. At the top, there is a search bar with the placeholder text 'Search transactions and errors... (E.g. transaction.duration.us > 300000 AND context.res)'. To the right of the search bar, the selected time range is 'Mar 25, 2019 @ 17:10:00.000' to '~ 4 hours ago', with a 'Refresh' button. A 'Setup Instructions' button is located in the top right corner. Below the search bar, there are two tabs: 'Services' (selected) and 'Traces'. The main content area features a table with the following data:

Name ↑	Agent	Avg. response time	Trans. per minute	Errors per minute
opbeans-go	go	1,075 ms	64.8 tpm	0 err.
opbeans-node	nodejs	81 ms	151.7 tpm	7.5 err.
opbeans-ruby	ruby	360 ms	97.8 tpm	23.3 err.

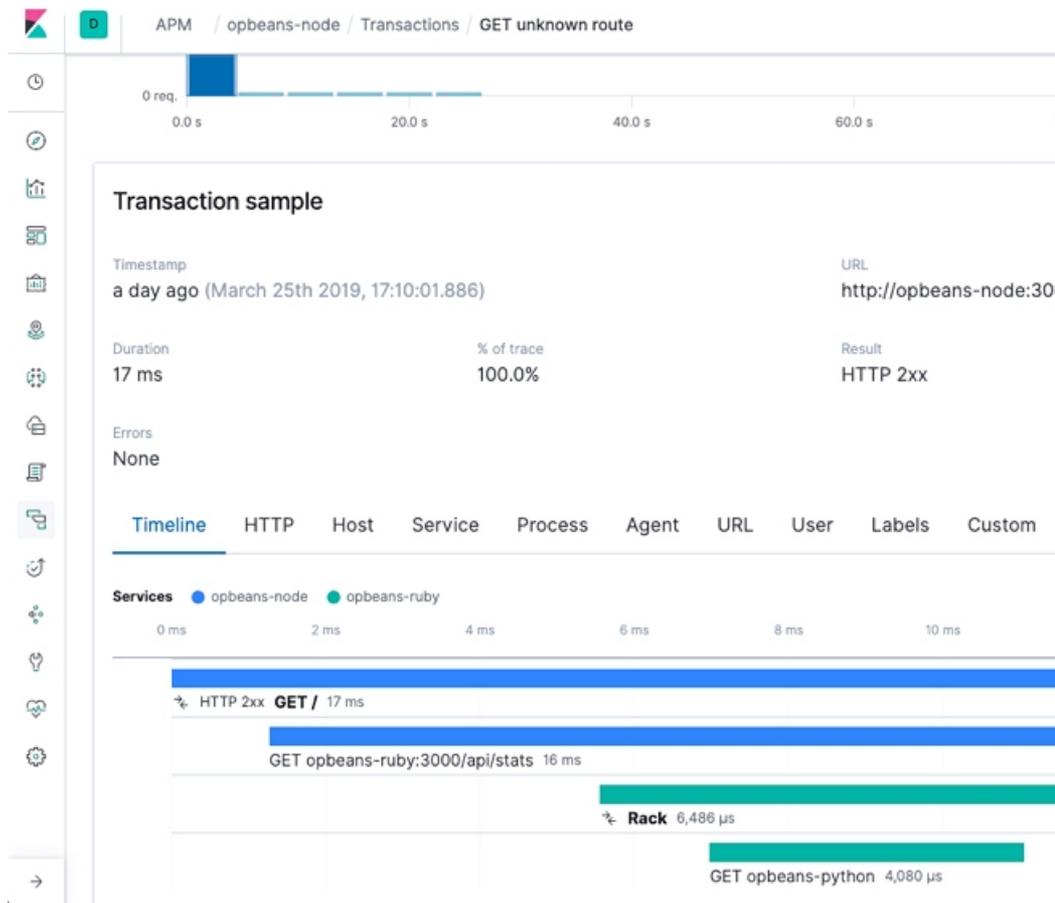
Distributed Tracing

Beta | Basic (free)

全ての計測されたサービスを見るための
統合されたビュー

サブコンテキスト内のトレースに遷移

OpenTracing 互換



そのほかの便利な機能

- Infra UI
- Logs UI
- Machine Learning
- Alerting

Infrastructure Solution

Beta | Basic (free)

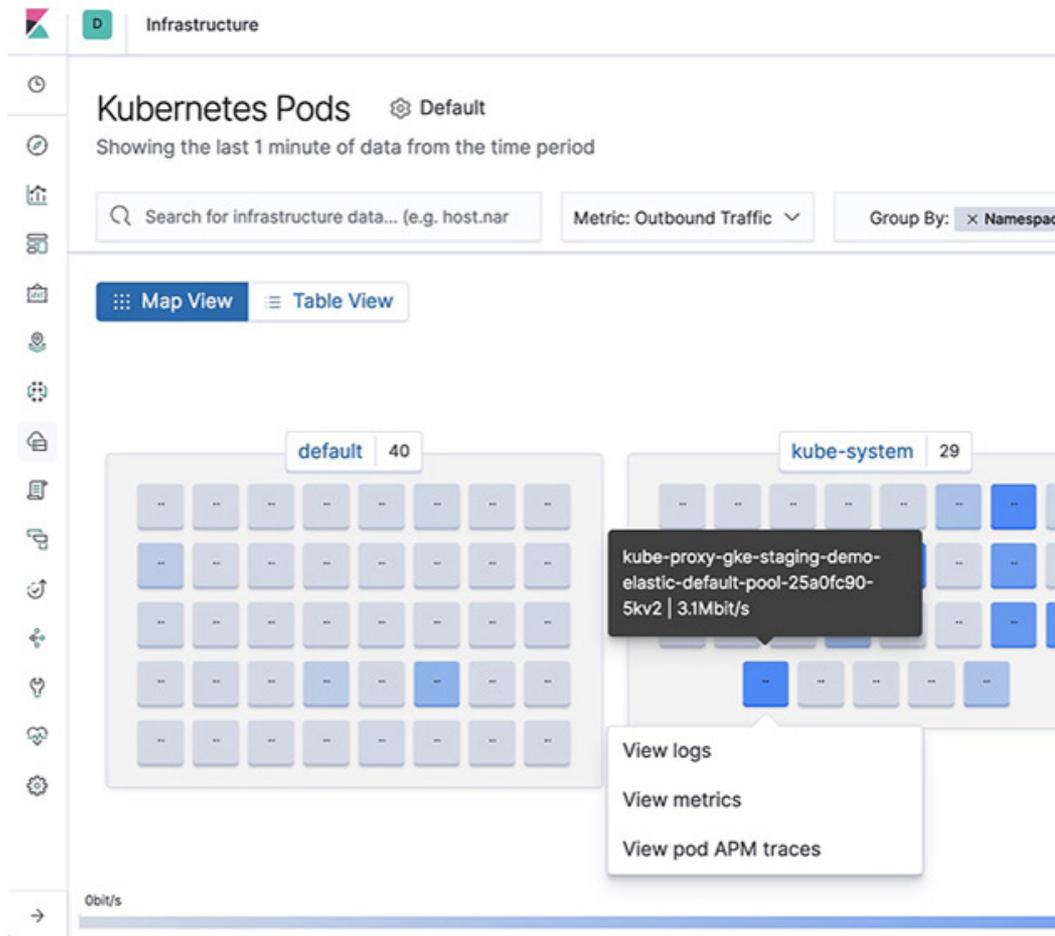
インフラオペレーター向けに特化

1000を超えるインフラの構成を俯瞰

Kubernetes、Docker のネイティブサポート

メトリック、ログ、APM ビューへのドリル・ダウン

アドホックおよび構造化検索



Logs Solution

Beta | Basic (free)

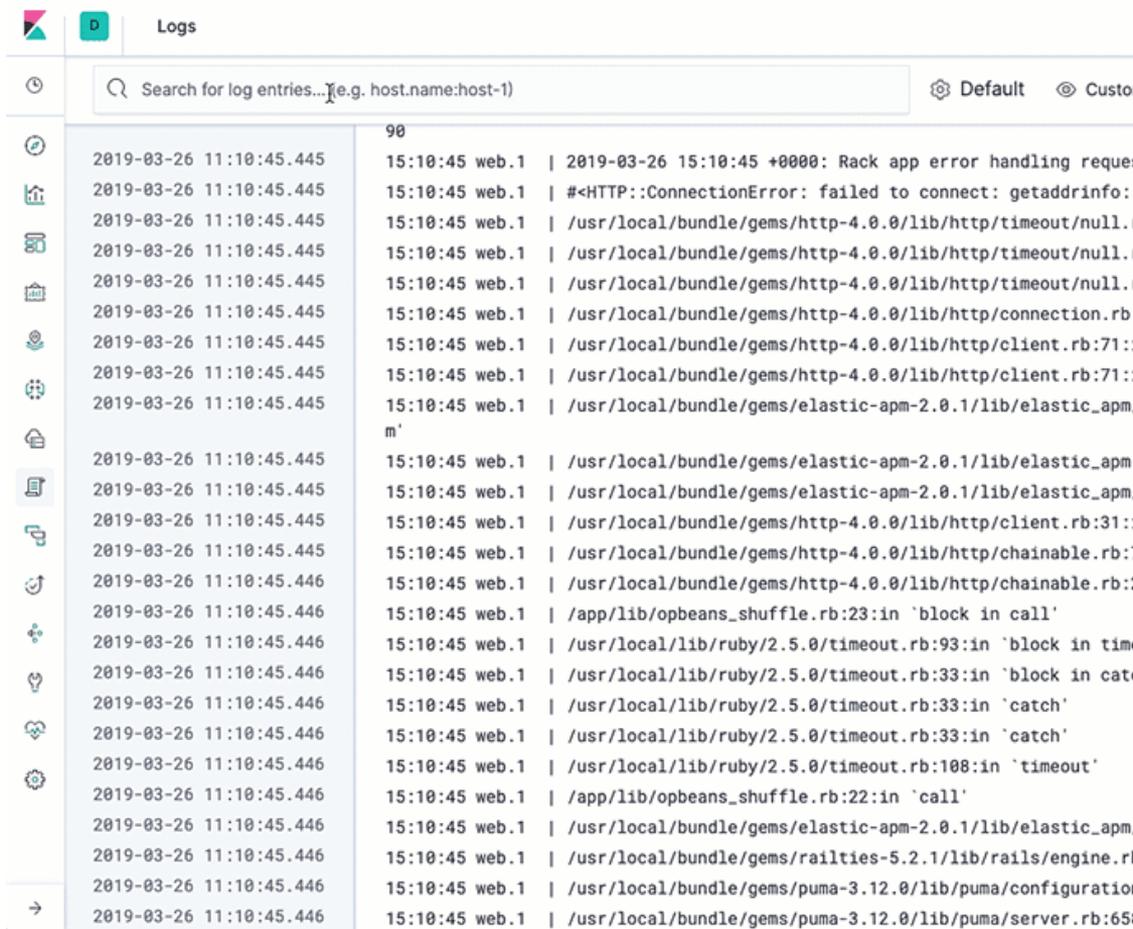
ライブでログのトラブルシューティング
を助ける軽量なログビューアー

コンソールのような表示

(tail -fのような)ライブ・ログ・ストリー
ミング

履歴ログの無限スクロール

アドホックおよび構造化検索



The screenshot displays the 'Logs' interface. At the top, there is a search bar with the placeholder text 'Search for log entries... [e.g. host.name:host-1]'. Below the search bar, a list of log entries is shown. Each entry consists of a timestamp (e.g., '2019-03-26 11:10:45.445'), a log level (e.g., 'web.1'), and a message (e.g., 'Rack app error handling request'). The interface includes a sidebar with various icons for navigation and a bottom navigation bar with a right-pointing arrow.



アラート

通知を受け取る。何も逃さない。

CPU消費量が予想外に増えている。アプリケーションの応答時間が異常に長くなっている。Elasticsearchのインデックス効率が急落した... こうした場合に、オプションのアラート機能で誰よりも早く状況を把握することができます。

Elasticのアラート機能でデータの変化を通知する。[ビデオを見る](#)

NEW UIに統合されたツールでAPMデータのアラートを受信できるようになりました。

データの変化を検知する

Elasticsearchのクエリ機能をフルパワーで活用するアラート機能なら、データの重要な変化を見逃しません。

つまり、Elasticsearchでクエリできるものは何でもアラートすることが可能です。たとえば、次のような場合に通知します。



同じユーザーが1時間以内に3つの異なる場所からログインした。セキュリティ侵害の疑いを想定してプロアクティブに対応できます。



機械学習

もう見逃さない

データセットはますます複雑化し、急速に増えています。単純なルール定義や、ダッシュボードを見るだけで、インフラのトラブルや侵入者、ビジネスの課題を特定することは困難です。Elasticの機械学習では、トレンドや周期性などからデータの振る舞いを自動的に、リアルタイムにモデル化し、すばやく問題を特定して原因分析をサポートします。さらに誤検出を防ぎます。

異常検知を自動化しよう。 [ビデオをみる](#) ▶

NEW カスタムルールを追加してドメイン知識を活用できるようになりました。

データの常識を覆す

Elastic Stackは、「先週の1秒あたりのリクエスト数は？」といった質問にすばやく答え、リアルタイムに結果を視覚化することが得意です。では「いつもと何か違うことが起きてる？」とか、「この原因は何？」といった質問はどうでしょう？

Elasticの機械学習はこうした質問に答えることができ、幅広いユースケースやデータに対応します。あなたのクリエイティブな発想で、新しい使い方を教えてください。



ログとメトリック：アプリケーションに対する急激なリクエストの減少を特定して、原因となっているサーバーを突き止



Aggregation [ⓘ]

Mean

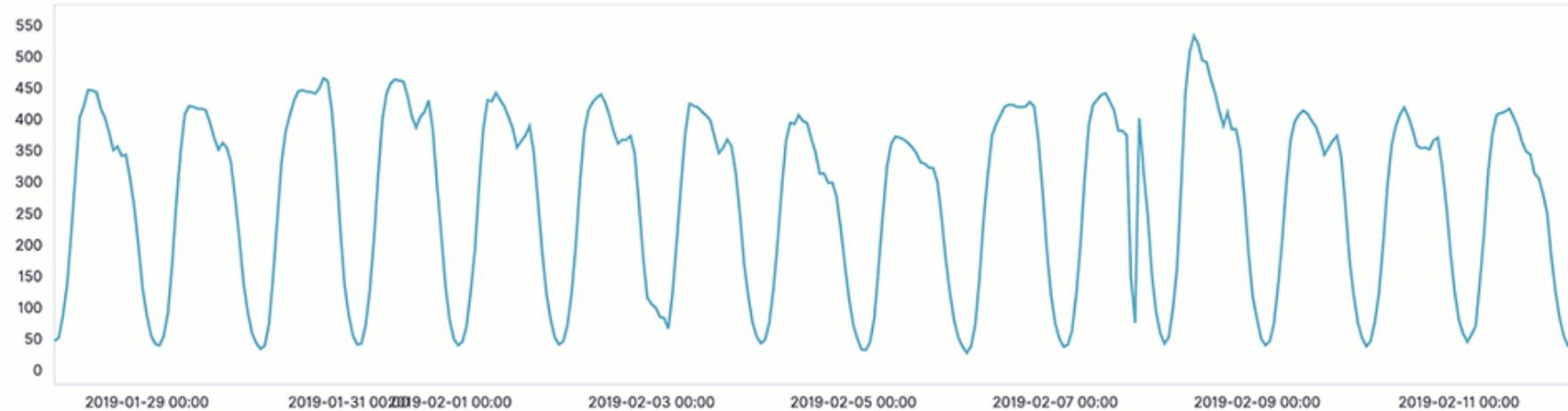
Field [ⓘ]

#orders_per_min

Bucket span [ⓘ]

15m

Estimate bucket span



Name [ⓘ]

order_per_minute

Description [ⓘ]

Avg. orders per minutes

Job Groups [ⓘ]

Job Group

Advanced [ⓘ]

[Move to advanced job configuration](#)

さらに活用するには？



ELASTIC STACK

Elastic Stackのオプション

エンタープライズグレードのセキュリティと、開発者フレンドリーなAPIを備えたオプション（旧X-Pack）。機械学習からグラフ分析まで、多彩な機能を手軽に、楽しく使えます。



セキュリティ

Elasticsearchデータを堅牢に、きめ細やかな設定で保護

[さらに詳しく](#)

アラート

データの変化を通知

[さらに詳しく](#)

監視

Elastic Stackを監視し、高水準な稼働状況を保つ

[さらに詳しく](#)



ELASTIC CLOUD

Elasticsearchのパワーを利用したSaaS製品群

Elastic Cloudは、展開、運用、スケールが容易にできるElasticの製品とソリューションをCloudで利用可能にした、成長し続けるSaaS製品群です。容易に利用できるElasticsearchのマネージドサービスから、パワフルですぐに利用可能なソリューションまで、Elastic Cloudは、Elasticを継ぎ目なく業務に適用するための足がかりです。



Elasticsearch Service

AWSやGCPで、Kibanaや他では得られない機能と共に容易に展開します。

製品概要

今すぐトライ



Elastic App Search Service

アプリケーションにスケーラブルな検索機能を実装するために、ものの数分で展開します。

製品概要

今すぐトライ



Elastic Site Search Service

パワフルな検索体験をあなたのウェブサイトで提供できます。特別な学習は必要ではありません。

製品概要

今すぐトライ

参考サイト

- ユースケース
 - <https://www.elastic.co/use-cases>
- Discuss (Webフォーラム)
 - <https://discuss.elastic.co>
- Elastic{ON}のビデオと資料
 - <https://www.elastic.co/elasticon/videos>
- サポートメニュー
 - <https://www.elastic.co/subscriptions>

Elastic Stack 7.0 リリースウェビナー

- 日時：2019/04/23 12:00 - 13:00
- Elastic Stack 7.0で導入された
様々な新機能、改善について概要
を紹介予定



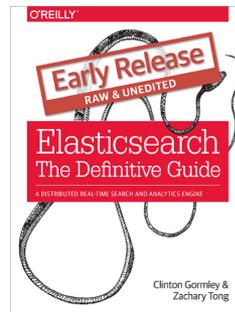
Elastic{ON} Tour Tokyo

- 開催日：2019/05/30
- Elasticsearch、Kibana、Beats、そしてLogstashの最新ロードマップが公開されます。
ElasticのエキスパートやElastic Stackユーザーから活用のヒントを得る機会にもなります。



参考文献

- Elasticsearch - The Definitive guide
 - <http://www.elastic.co/guide/en/elasticsearch/guide/current/index.html>
- 書籍（日本語）
 - データ分析基盤構築入門
 - Elasticsearch実践ガイド



参考文献

- 入門 監視
—モダンなモニタリングのためのデザインパターン
Mike Julian 著、松浦隼人 訳

<https://www.oreilly.co.jp/books/9784873118642/>





Thank you!

- **Web** : <https://www.elastic.co/jp/>
- **Forums** : <https://discuss.elastic.co/>
- **Twitter** : @johtani

